

令和5年度「学校評価結果報告書」

当園ではこの度、令和5年度の幼稚園学校評価として、教職員自己評価及び学校関係者評価、保護者アンケートを実施いたしました。教職員一人ひとりが、自らの教育活動や園運営の状況を振り返ることで、自身や園全体を見つめ直すいい機会となりました。

また、それぞれの評価結果について、皆で話し合うことにより、成果や今後の課題、改善の方向性などを明らかにすることができました。この評価結果を深く受けとめ、更なる教育活動の充実、教育環境の整備、教職員の資質向上に努めてまいります。

I. 教育目標

鶴山台明德幼稚園では、徳育を中心として知育・体育・国際化教育と4つの柱をたて、バランスのとれた教育を実践しています。お父さん、お母さんを大切にできる子供に、また思いやりのあるやさしい子供に、そして誰にでも元気に挨拶のできる子供に成長してくれることを願い、教職員、講師自らが道徳性を身につけ、子供たちにより感化が与えられるよう、日々研鑽努力をしています。

遠足、運動会、お芋掘りなどのいろんな行事や、絵画制作、英語レッスンなどの活動を通して情操教育にも、力を入れています。又、同年齢はもちろんのこと異年齢の子ども達とのかかわりを持つことによって育つ、年長児としての自覚と責任感、年中児・年少児にとっては安心して参加できるというねらいのもと、「なかよし保育」を園内での活動や園外保育に取り入れています。

子ども達のよいところをたくさんみつけ、保護者の皆様と手を取り合って、すばらしいお子様を育てていきたいと考えています

II. 今年度の重点目標

●教職員の資質向上 ●教職員間の連携強化 ●安全管理体制の充実 ●園全体の発展

III. 自己評価項目と取組み状況

自己評価項目		取組み内容	
1	教職員の資質向上	子どもにとってよりよい教育のためどのような取組みをしましたか？	B 子ども1人1人に合わせた目標を立て(トイレ、着脱、準備等)、それぞれが必要なタイミングで補助することで、進級時までにはできるようになった。また、人の顔色を伺いすぎてしまったり、素直になれなかったりしないよう、シンプルかつスマートに「こそぞ」という場面のみ注意をして、過度に叱らないように注意した。
2	教職員間の連携強化	会議や終礼等の情報共有によってどのような取組みをしましたか？	A 怪我や事故やミス等、どの学年でも起こってしまう可能性のあることは周知して全職員が意識して取り組むことができるように伝えた。また会議後には、内容を日誌に書き入れ、参加できない人には書面で共有し、自らの言葉でも伝えた。

令和5年度「学校評価結果報告書」

自己評価項目		取組み内容	
3	安全管理体制の充実	子どもたちが安全に遊具を利用できる環境を整えるために、遊具の確認を定例化して行う。避難訓練の回数やその方法・設定について再度検討する。	B 毎朝、当番の先生が遊具の点検と見回りを行ったり、使った玩具を消毒したり、割れて危険なものがないか確認を行っている。避難訓練での反省点を共有することで全職員が意識して取り組むことができた。
4	園全体の発展	園全体の発展につなげるため、保護者アンケートの集約意見を教職員全体で考察する。	B 保育の内容やトイレトレーニング、給食など、いろいろな取り組みを行っていることが伝わっていると、保護者アンケートからわかった。保護者の方や子ども達の声を聞いて改善が必要だと感じた場面について、共有・改善した。

【評価の基準】

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

IV. 今後取り組むべき課題

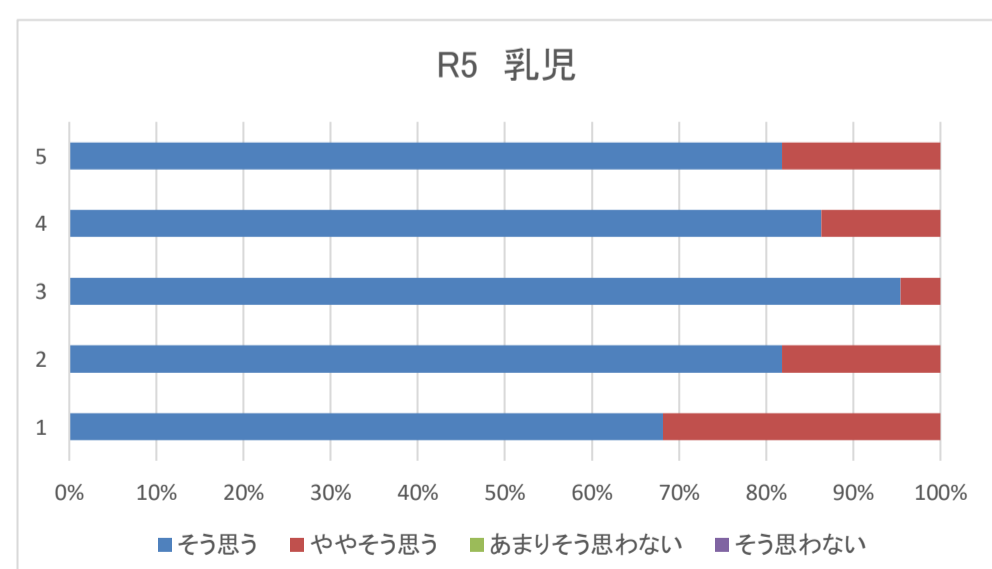
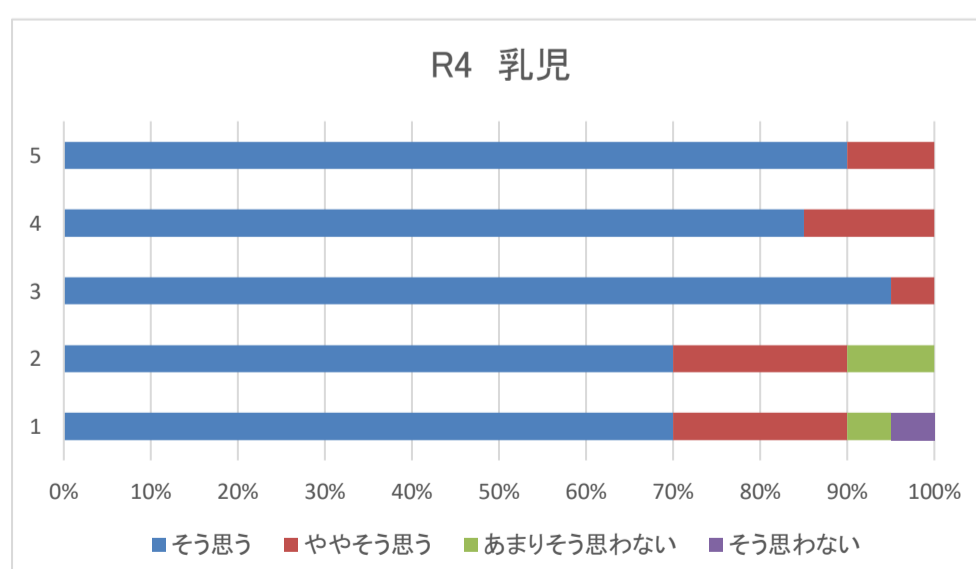
1	教職員の資質向上	もっと経験できるあそび(感触、裸足で戸外に出る、おえかき、シール)をたくさん活動に入れていきたい。
2	教職員間の連携強化	各クラス共有する機会があるなら、仕事の段取りも共有し、間に合っていないクラスを手伝える環境にして、それぞれの負担を減らせるようにできると良い。
3	安全管理体制の充実	避難内容や時間の告知はせず、「いつ」「どこで」「どんな状況でも(雨でも)」避難できるノウハウを身に付けていきたい。保護者への園児引渡し方法の確認と共有を行う。
4	園全体の発展	園児獲得の為、ホームページの情報が古いため、更新する。2歳児未就園児クラスの検討する。また、よりリアルに保育の様子を伝える為、Instagramや、ポートフォリオ(写真での記録)などがあると良い。

V. 保護者アンケートの結果

■アンケートの集計結果

<乳児クラス>

質問1	質問2	質問3	質問4	質問5
お子さんは、園に登園することを楽しみにしていますか？	お子さんは、感受性が豊かだと感じる時がありますか？	お子さんは、クラスの先生に親しみを持っていますか？	お子さんは、園生活で成長していると感じますか？	お子さんは、自園給食の内容に満足していますか？



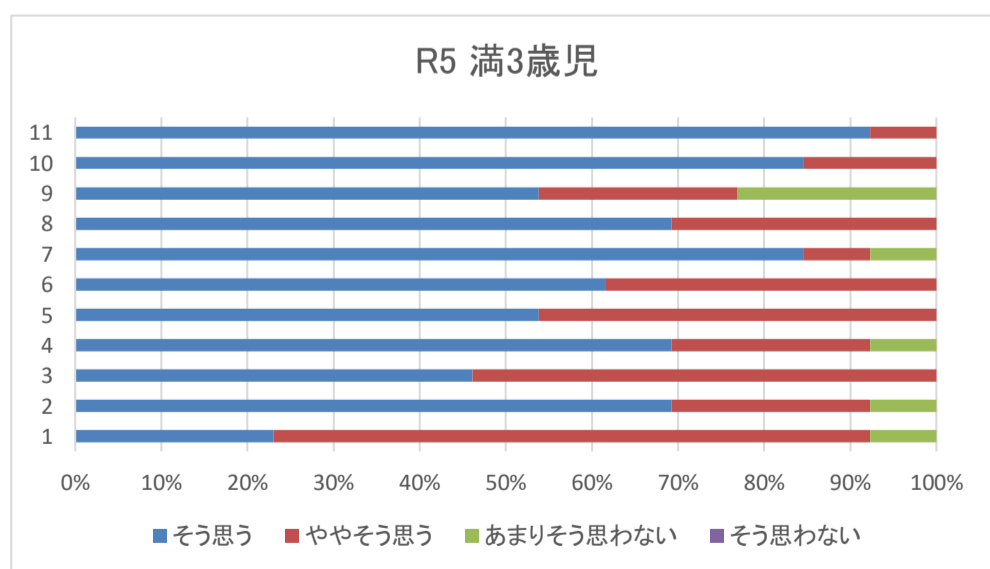
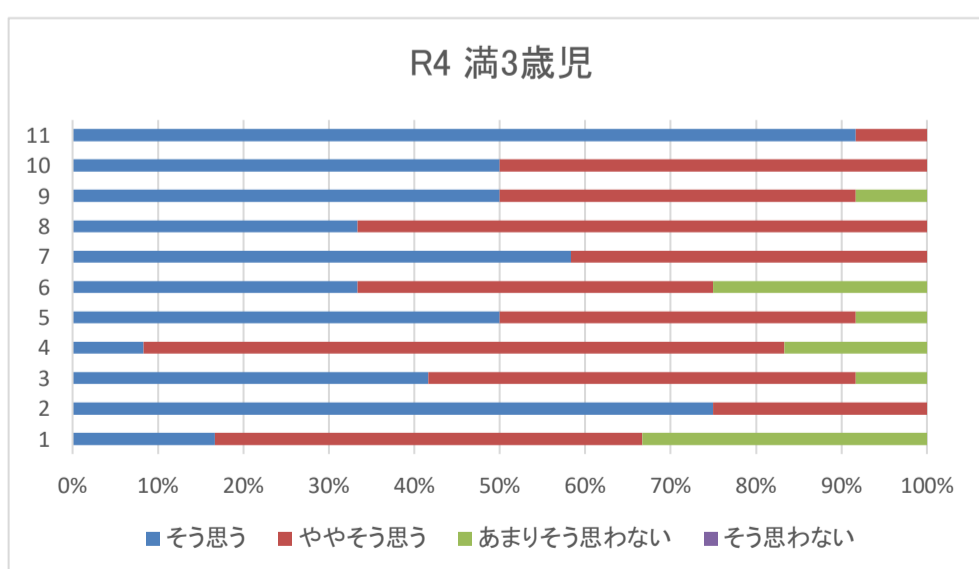
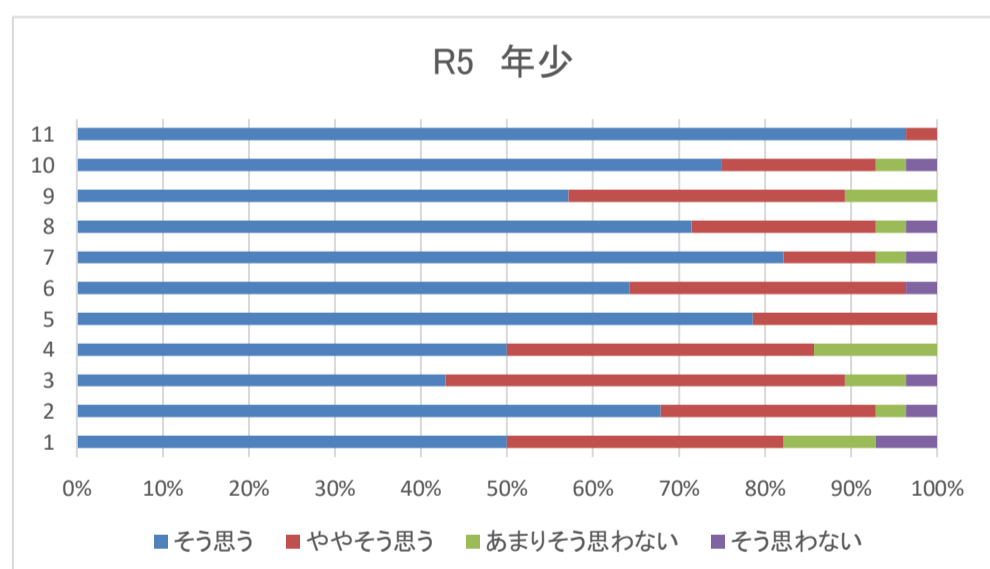
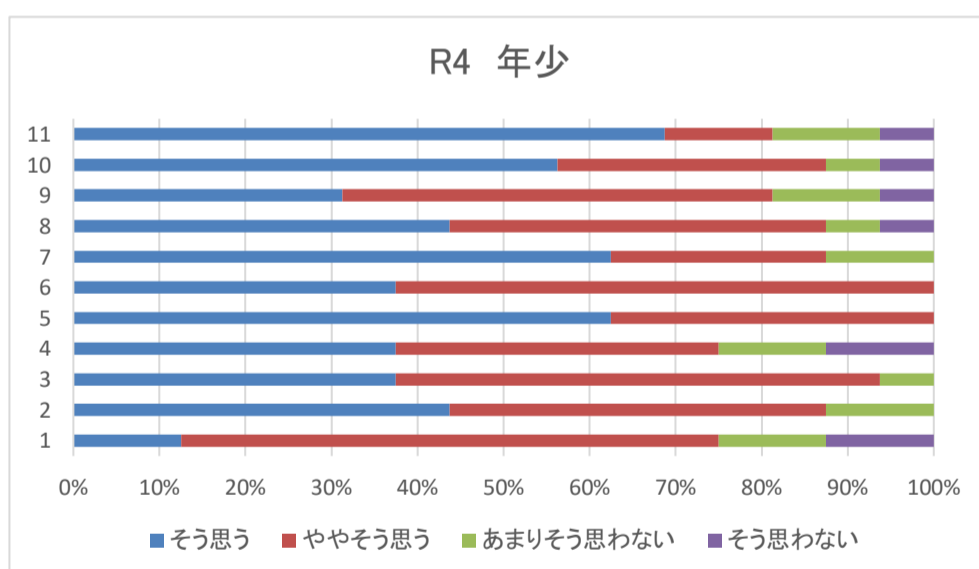
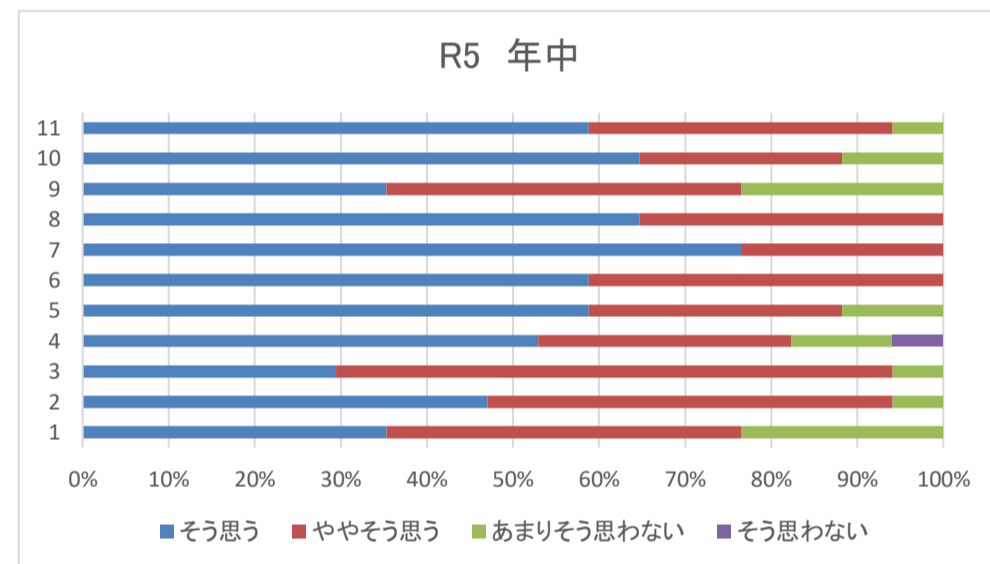
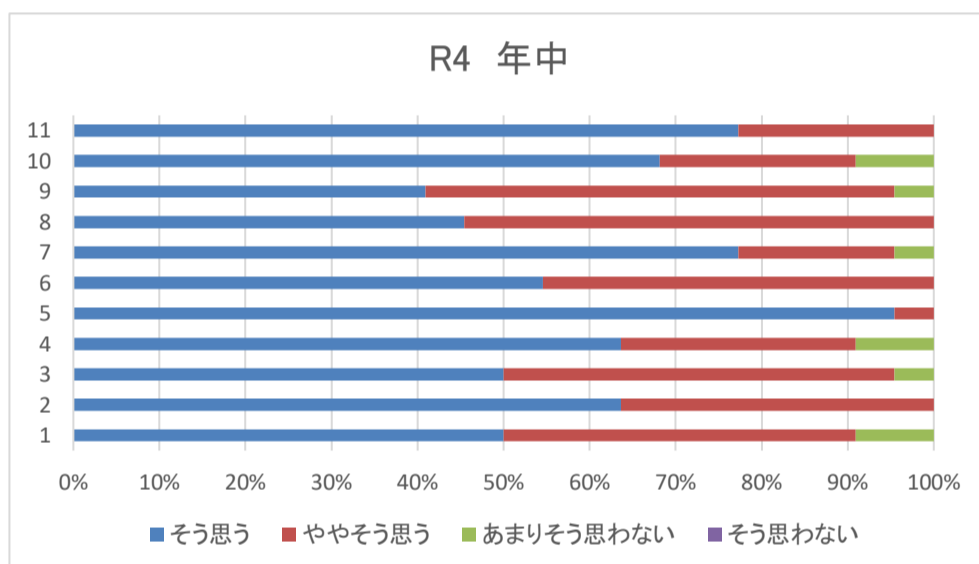
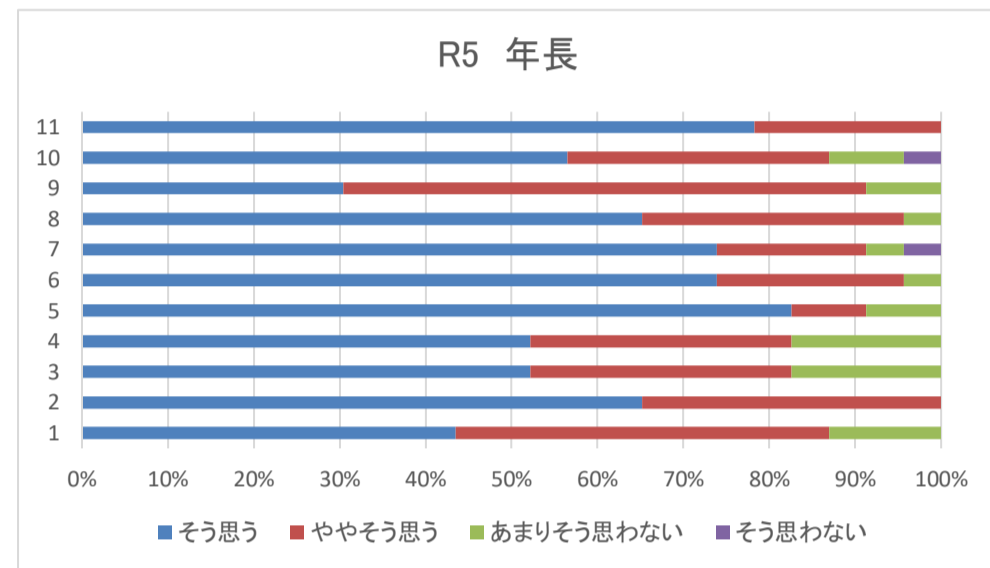
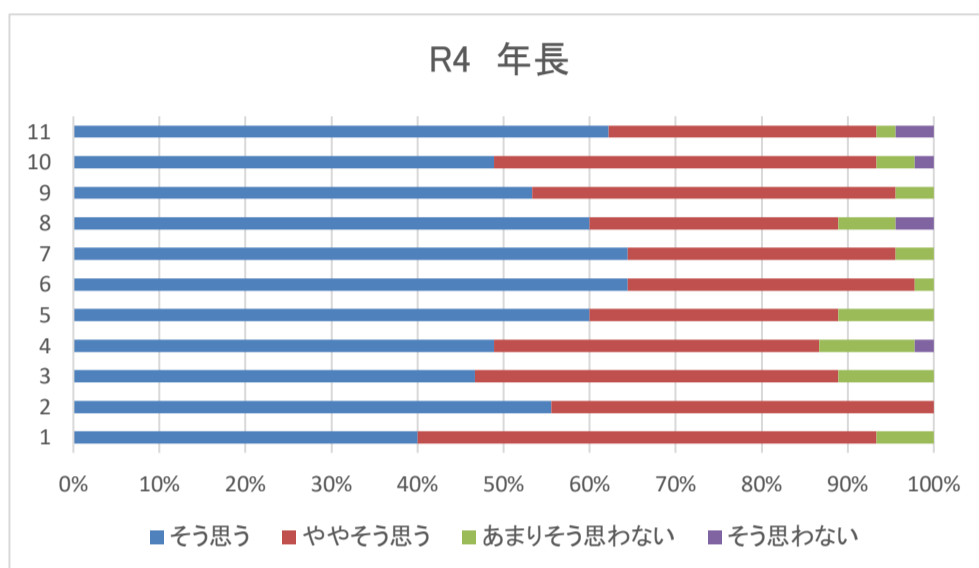
令和5年度「学校評価結果報告書」

学校法人 嶋田学園
鶴山台明德幼稚園

<満3歳児・年少・年中・年長クラス>

質問 1	質問 2	質問 3	質問 4	質問 5
お子さんは、誰にでも自分から挨拶をしたり、感謝の気持ちを伝えることができますか？（ありがとうの言葉など）	お子さんは、感受性が豊かだと感じる時がありますか？	お子さんは、話を聞く時、相手の目を見て聞くことができますか？	お子さんは、お家で進んでお手伝いをすることができますか？	お子さんは、絵本に興味を持ち、読んでもらおうとする姿勢が見られますか？

質問 6	質問 7	質問 8	質問 9	質問 10	質問 11
お子さんは、集団生活の基本（順番を守るなど）がきちんとできていますか？	お子さんは、体育活動（跳び箱、縄跳び、鉄棒、ボールなど）を楽しみにしていますか？	お子さんは、園に登園することを楽しみにしていますか？	お子さんは、体育活動を通じて、体が丈夫になったと思いますか？	お子さんは、英単語や英語の歌などに興味を示していますか？	お子さんは、自園給食の内容に満足していますか？



■アンケート結果の考察(気付いた事・今後の課題など)

〈乳児クラス〉

全体は昨年に比べて、【あまりそう思わない】、【そう思わない】がなくなり良くなっています。

乳児は、特に教員、保護者、園児の繋がりが重要だと思っています。

担当教員も、園児は勿論のこと、保護者の皆さんへの声掛けの重要性を認識し、家庭と幼稚園が両輪となって園児の成長に向け今後も、取り組んでいきます。

質問1のみ去年より下がっているので、【園に来る楽しさ】も、気を付けて取り組んでまいります。

〈幼児クラス〉

全体的に各学年に差はありますが、良い評価を頂いております。

質問3は、園では、お話は相手の目を見て話そうと常々お話しておりますので、ご家庭でもご協力お願い致します。

質問4は、園でのお手伝い褒め活動しておりますので、ご家庭でもお手伝い後に褒めてご家族に役立つ喜び体験のご協力をお願い致します。

質問9と10については来年度の課題として、園児に楽しんで学んで頂ける様に取り組ませて頂きます。

質問11は、ほぼ全学年で良い結果でした。担当職員は園児達が美味しい、美味しいの声に励まされ毎日一生懸命、味付け良く、温かい食事は温かく、涼を要する食事は涼に気遣い提供しています。

VI. 学校関係者の評価

昨年5月、新型コロナウイルスの5類移行に伴い、これまで制限されていた活動が解除されたことにより、運動への意欲が高まった一年間だったと感じております。
全学年(2歳~年長)対象の体育指導を通じて感じたことは、各年齢の足腰が強くなり、転ぶ園児が少なくなったことです。これは、園側の方針の賜物と思っております。また年少~年長児ではうんどうがんばりカードを用いて運動能力向上。習得の取組では、各学年、年度末には多くの達成者がみられました。

毎日楽しく過ごしながら色々な体験・学習をして苦手なことも先生やお友達と練習し、少しずつ成長し続けている様子を感じられて、園の先生方に感謝しています。

以上